

女性に対する暴力撤廃国際デー



2021年 11月25日(木)

12:00~12:30

衆議院第2議員会館前 **リレートーク**

アピールグッズを持って集まろう!

ジェンダーに基づく暴力撤廃に向けたグローバルなキャンペーンが11月25日(女性に対する暴力撤廃国際デー)から12月10日(世界人権デー)まで16日間にわたって行われます(日本は11月12日~11月25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です)。#Me Tooなどのキャンペーンに賛同・団結し、世界中の女性が日常的に受けている性的暴力や様々な形の暴力に関する告発を行っています。沈黙を破ることはジェンダーに基づく暴力の文化を変革する第1歩となります。日本はジェンダー格差指数が156カ国中120位というジェンダー平等停滞国です。いまだに社会に根深く存在する偏見や性差別に対し、積極的・具体的な政策を打ち出すことが政治に求められています。

コロナ禍は女性に深刻な影響を与えています。外出自粛と生活不安によるストレスが、家庭内でのDVや虐待を誘発し、被害が深刻になっています。女性の自殺も増えています。働く女性の多くが低賃金・不安定な非正規労働者であり、経済危機のもとで真っ先に切り捨てられています。正規・非正規労働者、フリーランスを問わず、すべての働く女性の雇用を守り、休業補償を行うこと、シングルマザーへの支援を早急に強めることが重要です。



主催 日本婦人団体連合会 Tel.03-3401-6147 Fax.03-5474-5585